

地域防災Newsとは

名古屋市の防災対策に関して、地域と本市との橋渡し役をお願いしている災害対策委員（区政協力委員が兼務）をはじめ地域の皆様に、防災に関する情報をこのNewsで定期的にお届けいたします。

「名古屋市防災広報アンバサダー」のご紹介

名古屋市では、多くの方に影響を与える活動を行っている著名人やキャラクターなどを「名古屋市防災広報アンバサダー」として任命し、市民の防災意識の向上や防災知識の普及を目的とした啓発活動にご協力をいただいています。皆様もアンバサダーと一緒に防災に取り組みましょう！

連携した取り組み▼



(防災サバイバルカード)

New

「さばいどる かほなん」

令和7年11月8日任命

連携した取り組み▼



(防災啓発ソング)



(防災めり絵コンテスト)

「そなえ・まい」

令和4年3月23日任命

家庭も地域も、一緒に備蓄品の備えを進めましょう

令和6年に名古屋市が実施した市民アンケートでは、水や食料などの備蓄品を備えている市民の割合は5割程度となっています。

災害はいつ起こるか分かりません。自分と家族の命を守り、つないでいくための家庭での備えに取り組みましょう。

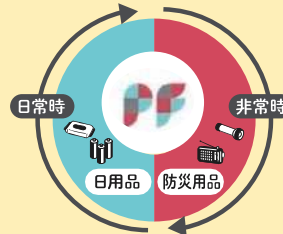
また、こうした備えの大切さを地域住民の皆さんにも周知し、地域全体で防災意識を高めていきましょう。

ローリングストック 🔍



「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法。

フェーズフリー 🔍



「フェーズフリー」とは、身の周りにある物やサービスを日常はもちろん非常時にも役立てることができるという考え方。

防災・災害情報は
名古屋市防災ポータル
サイトから！



防災講演会「能登半島地震から考える地域防災」 開催報告＆アーカイブ配信のお知らせ

8月31日 中区役所ホールにて、防災講演会を開催、災害対策委員や災害救助地区本部委員の方をはじめ、多くの方にご参加いただきました。

講演会には、東京大学生産技術研究所の加藤孝明教授や緑区桃山学区防災安心まちづくり委員会の橋口事務局長、事務局の柴田氏をお迎えし、それぞれから地域防災に関する講演が行われました。

その後、元プロ野球選手の小松辰雄氏、山崎武司氏、川上憲伸氏の3人も参加し、トークセッションを開催。被災地での支援活動の経験を踏まえながら、今後の地域防災のあり方につ

いて活発な議論が交わされました。

参加者からは、「いろいろな切り口での話もあり、とても参考になりました」「町内活動に反映させます」といった声が寄せられました。

当日参加できなかった方や、もう一度じっくり学びたい方のために、講演会の全編をアーカイブ配信中です。地域防災のヒントがたくさん詰まっています。

ぜひご覧ください！

▶視聴はこちらから

名古屋市防災講演会



防災サポーター募集中！

ちょっとしたお手伝いや訓練の見学などから地域における各種防災活動へ参加いただく「防災サポーター制度」を創設し、制度の活用を希望する学区において、防災サポーターを募集しています。

募集中の学区など防災サポーター制度の詳細については名古屋市防災ポータルサイトに掲載しています。

防災サポーターの募集



名古屋市防災アプリでも災害に備えよう！

名古屋市防災アプリでは、災害リスクや避難場所の確認、マイ・タイムライン（自分の避難計画）の作成等ができます。また、災害時には気象情報や避難情報などの緊急情報をプッシュ通知でお知らせします。

ダウンロードはこちら

iOS



Android

